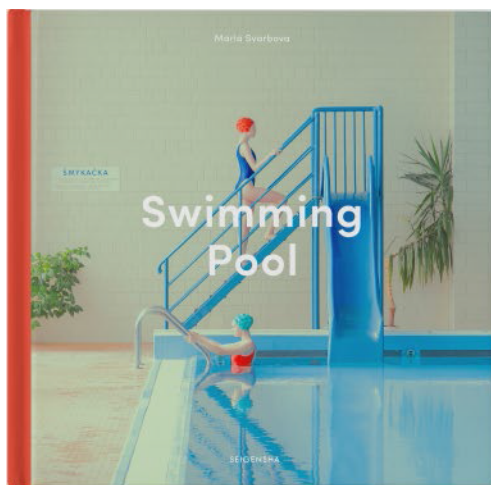


平素より大変お世話になっております。
このたび小社では、標記の書籍を刊行する運びとなりましたのでご案内申し上げます。



東欧スロヴァキア発 世界を魅了するパステルカラーの“白昼夢”



がらんとしたプールに、人物たちが凍りついたように佇む白昼夢。透き通るような色彩で幾何学的に構成された世界は、遠い未来のようでありつつ、どこか懐かしさも感じさせます。

気鋭のスロヴァキア人写真家、マーリア・シュヴァルボヴァー。彼女の代表作である「Swimming Pool」は、スロヴァキア各地の10の都市にある10の水泳施設で撮影されました。一見ポップで夢想的な画面の中にかつての社会主義国という背景が織り込まれ、見る者を深い思索へと誘う作品となっています。

マーリアはハッセルブラッドマスターズアワード2018(アート部門)を受賞し、instagramでも作品を発信し注目を集めています。今秋、台湾ではアジア初個展(10/20～11/18)が開催。ますます目が離せない彼女の待望の初写真集『Swimming Pool』の日本語版を、満を持して刊行いたします。

発行：2018年12月
書名：Swimming Pool
著者：マーリア・シュヴァルボヴァー
判型：240 × 240 mm 上製本
総頁：108頁
定価：本体3,800円＋税
ISBN:978-4-86152-689-3 C0072

マーリア・シュヴァルボヴァー(Maria Svarbova)

1988年生まれ、スロヴァキア出身。大学で文化財修復と考古学を学んだ後、写真表現に活躍の場を移し、先端的な表現で注目を集める。ハッセルブラッドマスターズアワード2018(アート部門)をはじめ、世界の写真賞で受賞多数。Instagramでも積極的に作品を発表し、フォロワーは20万人を超える。日本では村田製作所の広告写真を手がける。

アジア初個展 Maria Svarbova Asia Premier

会場：花博流行館(台湾・台北) 2018年10月20日～11月18日

色彩が生む世界

マーリアの写真を特徴づける独特の色彩。やわらかい白や水色のパステルカラーが画面を覆い、人物が身に着ける赤が鮮烈な差し色になっています。撮影場所の色彩構成に細心の注意を払い、撮影には自然の太陽光のみを使用することで、白昼夢のような世界を作り出します。



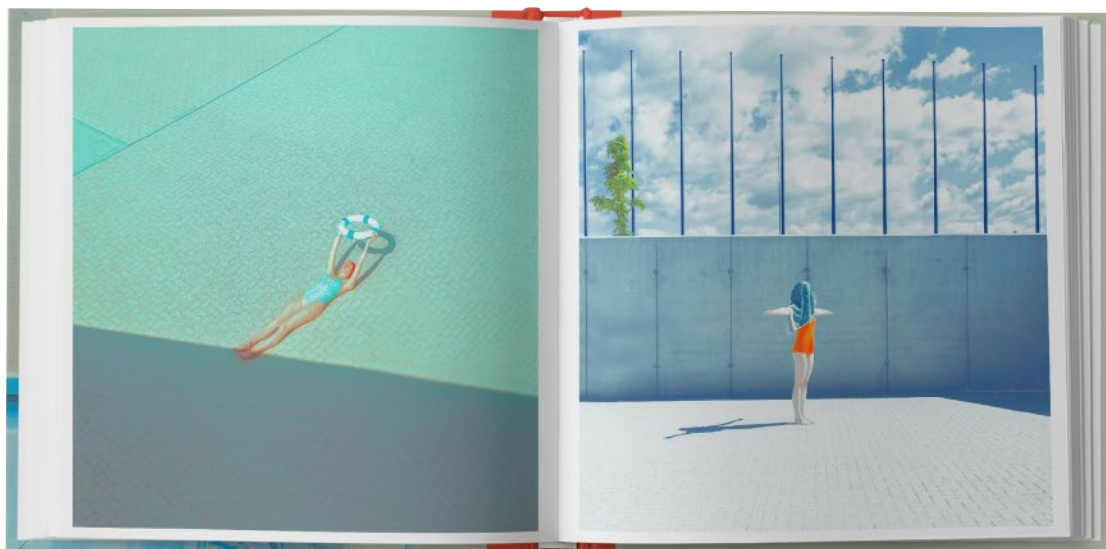
社会主義体制の面影を残す建築

機能主義建築は、1920年代から70年代にかけてチェコスロヴァキアで広く普及しました。その直線的で無機質な建築空間は、社会主義を直接経験していない世代のマーリアの中で社会主義体制の面影として昇華され、空間に配置された人物をとりまく独特の緊張感として画面に表れています。



空気感とシュルレアリスム

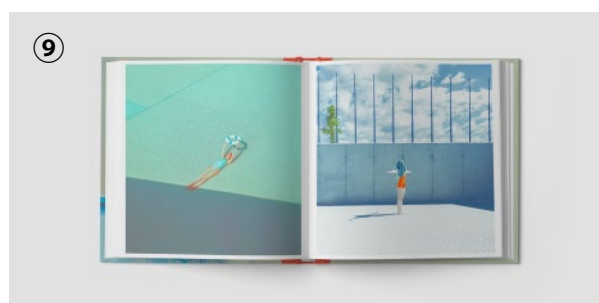
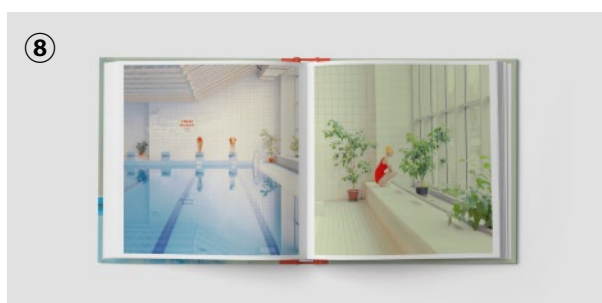
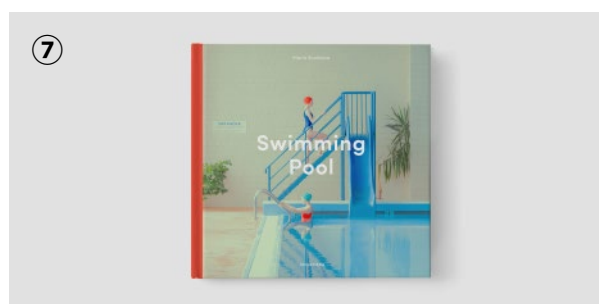
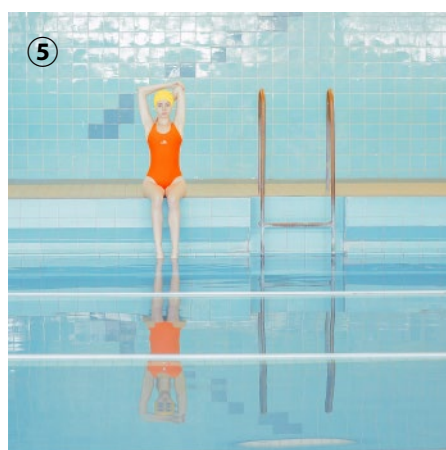
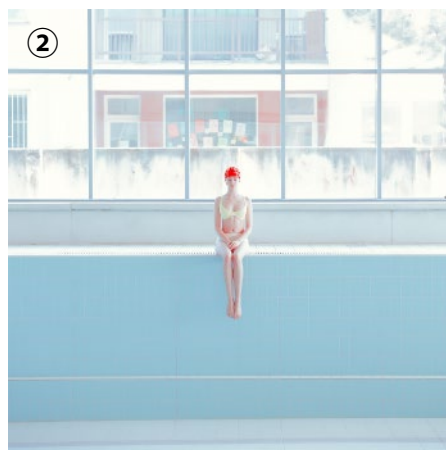
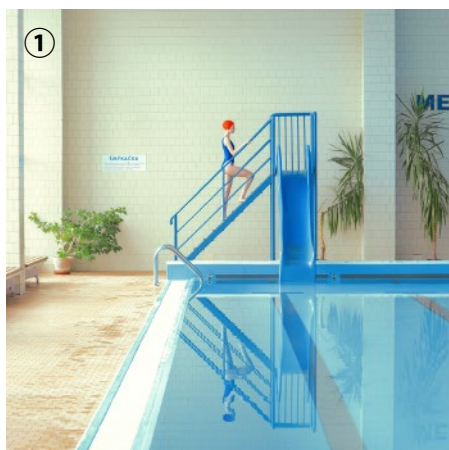
マーリアがプールを選んだのは、無機質なタイル張りや水面が織り成す心地よい規則性、幾何学的な美しさのためでした。この「完璧な空間」をまるごと写真に取り込むことで、ノスタルジックでありながらどこか未来的な世界を構築しました。精神の深層を切り取ったような空気感に、マーリアが過去に影響を受けたというシュルレアリスムの気配が表れています。



広報用画像

* 掲載時はクレジット表記をお願いいたします。 ©Maria Svarbova for NHP Publishing

* 使用はオンラインに限られます。印刷媒体に使用される場合は別途ご連絡ください。



著者への取材、画像の手配などご要望があれば、下記担当までご一報下さい。

株式会社青幻舎 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-9-4 • TEL 03-6262-3420 / FAX 03-6262-3423

広報担当・新庄: shinjo@seigensha.com